

さぎ島をもっとすてきな島に！

日時：11月16日（水）第5校時

学年・学級：3年生（2名）

4年生（3名）

指導者：神谷 佳苗

育成をめざす資質・能力：主体性 コミュニケーション力 課題解決力 知識・技能

1 単元について

地域や学校の特色と教師の願い

佐木島は、人口約600人の島で島民は高齢者が中心である。島の次世代を担う人手が少ないこと、島を訪れる人が少ないことは深刻な問題である。また、三原市街地と島をつなぐ交通手段は船のみで、島にはコンビニやスーパーもなく、不便な面もある。一方で、島ではおいしい果物がたくさん採れ、きれいな桜が咲き、磨崖和霊石地蔵、いつも温かく見守ってくださる島の方々など、素敵なおとこがたくさんある。しかしそのよさが児童にも島外の人たちにも伝わっていないのが現状である。

本単元では島の「場所」「人」「物」との関わりや「体験」を通して島の素敵なおとこに気付き、「佐木島が好き」「佐木島で学んでよかった」と児童が感じることができる学びを行っていきたい。そして、その気持ちから大好きな島のよさを広げたり課題を解決したりするために自分ができることを行いたいという主体性やコミュニケーション力、課題解決力を付けていきたい。

児童の実態

本学級の児童は全員島外に住んでおり、船に乗って通学している。昨年度、3年生は生活科で島めぐりをしたり、4年生は島の方にアンケートをとったり、島を紹介するパンフレットを作ったりする活動を行ってきたが新型コロナウイルス感染拡大の影響で十分な校外学習ができず、島について知らないことも多くある。年度当初、佐木島の課題はないと考える児童もいた。また、自分の考えを発表することに抵抗をもつ児童が多く、一人で自分の意見を言ったり、自分の考えをもったりすることが苦手であったが、学級の中では少しずつ自分の考えをもち、発表することができるようになってきた。しかし人前で自分の意見や考えを言うことはどの児童も苦手である。自分から進んで行動することも苦手で、5月にとったアンケートでは「地域や社会をよくするために何かしたいと考えたことがある」という質問に対して、「大人が決めることだと思う」など、他人事として物事を捉えたり、受身になったりする姿が見られたりする時がある。

学習の題材

本題材では、児童が毎日船に乗って通学している「佐木島」について知り、よさや課題に気付き、よさを広げたり、課題を解決したりすることを軸に学習を行っていく。前半は島めぐりや島の人との体験活動やインタビューなど、島について知ることをメインで行い、島の「場所」「人」「物」との関わりや「体験」を通して、佐木島には自分たちが考える以上に素敵なおとこや課題があることに気付くことができるようにする。後半は佐木島のよさや課題を自分なりの方法で調べたり解決したりする活動を中心に行っていく。島に通う小学生として、佐木島について知り、課題やよさを自分たちで発見し、解決しようとするを通して、主体的に探究し、課題解決を図るために島の人とコミュニケーションをとったり、友達と協働的に活動したりしながら、付けたい資質・能力を高めていくことに適しており、島を郷土と捉え、郷土愛を育む題材であると考えられる。

単元の目標

佐木島探検や、地域の方とのふれあい、地域での体験活動を通して、佐木島のよさや問題点を知り、島のよさを広げる方法や問題点の解決方法を考え、自分たちができるところに取り組むことができるようにする。

2 「見方・考え方」を働かせ、深く学び合う指導の手立て

(1) 総合的な学習の時間における「見方・考え方」を働かせる手立て

○広範な事象を多様な角度から俯瞰して捉えるために

複数の島民の方にインタビューを行うことで、佐木島に対する願いや思いの違いに気づき、佐木島のよさや課題を多様な角度から考えることができるようにする。

○実社会・実生活の課題を探究し、自己の生き方を問い続けるために

島の課題がそのままと未来の佐木島がどうなっているか予想し、佐木島のために自分たちができることに取り組むことで、地域と共生していく自己の生き方につなげていく。

(2) カリキュラム・マネジメントを通して、各教科等における「見方・考え方」を総合的に働かせる手立て

3年生

○社会科…「市のうつりかわり」

三原市全体が便利で住みやすい町に変化していることに対して佐木島は人口や交通の便が減っていることに気付かせることで、佐木島の課題に関連付けて考えることができるようにする。

4年生

○社会科…「郷土の伝統・文化と先人たち」

佐木島の古くから残るものや伝統について調べ、島の歴史や守り続けてきた人たちの思いを知ることで島を守りたいという気持ちにつなげることができるようにする。

(3) 学習ツールの活用

○タブレット端末

佐木島探検ではカメラで写真を撮ることで、場所や活動の様子を振り返ることができるようにする。また、個人での情報収集で、検索ツールを用いる。友達との意見交流や自分の考えの整理を行うためにジャムボードを活用する。

○思考ツール

課題と素敵なところを分類して整理するためにYチャートや表を活用する。

3 単元の評価

(1) 内容のまとめりごとの評価規準

※太枠は本校で重点的に育成を図る資質・能力

評価の観点		学習活動における評価規準	
		さぎ島をもっと素敵な島に！	
知識・技能	知識	探究テーマに関わる知識を習得し、理解している。	
	技能	探究の過程における課題解決の技能を習得し、日常の様々な場面で活用している。	
	探究的な学習のよさの理解	学習と生活のつながりを意識し、学習を振り返ることで、探究的な学習のよさを理解している。	
思考・判断・表現	「課題の設定」	思考力・判断力	自分で問いを見つけ、課題を設定している。
	「情報の収集」		本やインターネット、インタビューをする活動などを通して、必要な情報を多様な方法で収集している。
	「整理・分析」		ICT や思考ツールを活用し、情報の共通点や相違点を見つけ、特徴を明らかにしている。
	「まとめ・表現」	表現力	相手や目的に応じて、効果的な表現をしている。

主体的に学習に取り組む態度	自己理解・他者理解	相手の話を聞いて自分の考えを見直したり，相手の考えを受け入れたりしている。
	主体性・協働性	主体性 調べたいことを自分で見つけたり，自分から調べたり質問を考えたりしている。
	将来展望・社会参画	地域のために自分ができることを考えたり実践したりする。

(2) 子どもたちが考えた「子どもルーブリック」

知識・技能及び 資質・能力		B 目標を概ね達成した状態	A 目標を大きく達成した状態
主体的に学習に取り組む態度	【主体性】 自分で決めて行動する力	調べたいことを自分で見つけようとしている。	目的を意識して，調べたことを自分で決め，質問をしたり調べたりしようとしている。
思考・判断・表現	【コミュニケーション力】 話を聞いて考えを深めたり，自分の考えを伝えたりする力	・相手の話を聞いて相手の考えを受け入れようとしている。 ・自分なりの方法で，自分の考えを伝えようとしている。	・相手の話を聞いて自分の考えを見直そうとしている。 ・相手を意識し，方法を工夫して自分の考えを伝えようとしている。
	【課題解決力】 課題を解決するために自分で考える力	課題を解決するために自分なりの方法で解決方法を考えようとしている。	課題を解決するためにいろいろな方向から課題に向き合い，解決方法を考えようとしている。
知識・技能		佐木島の有名なものや暮らしについて理解している。	佐木島の有名なものや暮らしについて理解し，理解したことを課題解決に活用している。

4 指導計画 (全 70 時間 本時 44/70)

♥ だるまプラン：ショック多発型

探究の過程 資質・能力	学習活動	評価方法
課題の設定 国	○佐木島について知っていること・知りたいことを出し合う。(2) ○探究課題を設定する。(1) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">仮の探究課題：佐木島について知ろう。</div>	・ワークシート
情報の収集 国 日	○学習の流れと，付ける力を確認する。(1) ○佐木島の人口や世帯数について調べる。(1) ○佐木島の行ってみたいところを決める。(1) ○学校の周りの素敵なおとろや問題点を見つける。(2) ○港周辺の素敵なおとろや問題点を見つける。(3) ○地域の方と梅取り体験をする。(2) ○絶滅危惧種「シオマネキ」について調べる。(1) ○「シオマネキ」を見つける。(4) ○地域の方とアマモの種取り体験をする。(2)	・ノート ・行動観察 ・発言
整理・分析 国 解	○佐木島の海について知る。(2)	
まとめ・表現	○佐木島の素敵なおとろと課題を整理する。(1) ○行ったところの様子を地図にまとめて整理する。(1)	・Yチャート

テーマ決定・仮の課題の設定・探究	<p>国 国</p> <p>課題の設定</p> <p>国</p> <p>情報の収集</p> <p>国 国</p> <p>整理・分析</p> <p>国 解</p> <p>まとめ・表現</p> <p>国 国</p> <p>課題の設定</p> <p>国</p> <p>情報の収集</p> <p>国 国</p> <p>整理・分析</p> <p>国 解</p> <p>まとめ・表現</p> <p>国 国</p>	<p>♥佐木島には思っていたよりもすてきなところも問題点もある！</p> <p>仮の探究課題：佐木島にはどんなすてきなものがあるのだろうか。</p> <p>○付ける力の見直しをする。(1)</p> <p>○佐木島のすてきなものや有名なものを出し合う。(1)</p> <p>○佐木島の農作物づくり(メロン・みかん)について知る。</p> <p>・見学の計画を立てる。(4)</p> <p>・見学に行く。(4)</p> <p>・「すてき」と「課題」を整理する。(2)</p> <p>○磨崖和霊石地蔵について知る。</p> <p>・知っていることを出し合ったり、調べたりする。(2)</p> <p>・保全活動をされている方へのインタビューの計画をたてる。(2)</p> <p>・インタビューをする。(2)</p> <p>・「すてき」と「課題」を整理する。(1)</p> <p>○農作物と磨崖和霊石地蔵のすてきなところと課題を整理し、共通点を見つける。(1) 本時</p> <p>♥佐木島にはすてきなものがあるのに守る人がいない！</p> <p>仮の探究課題：島内・島外の方は佐木島に対してどんな思いをもたれているのだろうか。</p> <p>○島の人にインタビューする計画を立てる。(2)</p> <p>○島の人にインタビューする。(5)</p> <p>○島の人に聞いて分かったことを整理する。(1)</p> <p>○島外の人に佐木島のイメージや魅力についてアンケートをとる計画を立てる。(1)</p> <p>○アンケートを作成する。(1)</p> <p>○アンケートの結果をもとに島内の人の思いと島外の人を思いを整理する。(1)</p>	<p>・地図</p> <p>・ワークシート</p> <p>・ワークシート</p> <p>・表</p> <p>・ワークシート</p>
	<p>真の探究</p> <p>課題の設定</p> <p>国</p> <p>情報の収集</p> <p>国 国</p> <p>整理・分析</p> <p>国 解</p> <p>まとめ・表現</p> <p>国 解</p>	<p>♥佐木島の「すてき」を守りたい！伝えたい！「課題」をなんとかしたい！</p> <p>真の探究課題：佐木島のために自分たちができることはなんだろう。</p> <p>○どこで誰に何をを使って佐木島のどんなことを伝えるか考える。(1)</p> <p>○プロジェクトの活動計画をたてる。(1)</p> <p>○プロジェクト達成に向けて活動する。(5)</p> <p>○お互いの成果物を見合い、よいところや課題を交流する。(1)</p> <p>○アドバイスをもとに改善する。(2)</p> <p>○成果物を届けたり、設置したりするための計画をたてる。(1)</p> <p>○成果物を届けたり設置したりする。(1)</p>	<p>・発言</p> <p>・ワークシート</p> <p>・成果物</p>
活動のまとめ・評価	<p>まとめ・表現</p> <p>国</p> <p>○成果物を見られた方からの感想を読む。(1)</p> <p>○単元の振り返りをする。(1)</p> <p>○来年度に向けて話し合う。(1)</p>	<p>・ワークシート</p> <p>・発言</p>	

5 本時の学習

(1) 本時の目標

「メロン」「みかん」「磨崖和霊石地蔵」のよさと課題を整理し、すてきを守っている人がいるという共通点を見つけることができる。

(2) 本時の評価規準（主体性のルーブリック）

B：「メロン」「みかん」「磨崖和霊石地蔵」のすてきと課題を整理し、共通点を一つ見つけている。

A：「メロン」「みかん」「磨崖和霊石地蔵」のすてきと課題を整理し、複数の共通点を見つけている。

(3) 本時の展開

	学習活動	○指導・支援 ★評価（評価方法）
課題の設定 5分	<p>1 「メロン」「みかん」「磨崖和霊石地蔵」についてのインタビューを思い出す。</p> <p>・メロン作りは一人で作業をされていて大変そうだった。</p> <p>・おいしいみかんを作るために努力されていることがわかった。</p> <p>・磨崖和霊石地蔵は県の重要文化財に指定されているほど立派なものだと知って驚いた。</p> <p>2 本時の課題，探究の過程，本時で育成をめざす資質・能力を設定する。</p>	<p>○掲示やインタビューのメモ，写真を大型テレビに写し，どんなことを話されたか思い出すことができるようにする。</p>
	<p>「メロン」「みかん」「磨崖和霊石地蔵」の「すてき」と「課題」を整理して，共通点を見つけよう。</p>	
情報の収集 15分	<p>3 それぞれのインタビューで分かったことをジャムボードの付箋に書き，出し合う。</p> <p>(メロン)</p> <p>・丁寧にメロン作りの作業をされている。</p> <p>(みかん)</p> <p>・後継者がいない。広い畑を2人で管理されている。</p> <p>(磨崖和霊石地蔵)</p> <p>・保全活動を行ってお地蔵様を守っている</p>	<p>○オレンジ→みかん 緑→メロン 水色→磨崖和霊石地蔵 で色分けし，何のインタビューについての答えか分かるようにする。</p> <p>○「すてき」と「課題」につながる内容を付箋に書くようにする。</p> <p>○全体で交流し，友達の意見も書き加えて良いことを伝える。</p>
整理・分析 20分	<p>4 付箋に書いたことを表に整理する。</p> <p>〈すてき〉</p> <p>・丁寧に農作業をされている。</p> <p>・体が痛くても仕事を続け，農作物を守られている。</p> <p>・磨崖和霊石地蔵は県の重要文化財に指定されている。 (700年前に作られて珍しい)</p> <p>・磨崖和霊石地蔵の保全や掃除をされている人がいる。</p> <p>〈課題〉</p> <p>・一人で農作業をされている。</p> <p>・農家の仕事をしてくれる後継者がいない。</p> <p>・磨崖和霊石地蔵の保全活動をする人がいない。</p> <p>・磨崖和霊石地蔵を知っている人がいない。</p> <p>5 整理したことから共通点を見つける。 (個→グループ→全体)</p> <p>(すてき)</p> <p>メロンもみかんも磨崖和霊石地蔵も島の人を守っている。</p> <p>(課題)</p> <p>・佐木島のすてきなものを守る人がいなくなってきた。</p>	<p>○表に整理することで，共通点を見つけやすくする。</p> <p>○今，「すてき」が残っているのはなぜなのかということに着目して，良さの共通点について考えることができるようにする。</p> <p>★メロン・みかん・磨崖和霊石地蔵のよさと課題を表に整理し，共通点を見つけている。(ジャムボード・発言)</p>

まとめ・表現 5分	6 学習したことを振り返る	
	さぎ島のすてきなものを今は守ってくれている人がいるが、守る人がいなくなっている。	
	7 振り返りと今後の見通しをもつ。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・島の人たちは「すてきなもの」に対してどんな思いをもたれているか？ ・島外の人たちは佐木島の「すてきなもの」を知っているのか？ 	

(4) 板書計画

㊦ 「メロン」「みかん」「磨崖和霊石地藏」のすてきと課題を整理して共通点を見つけよう。

	メロン	みかん	磨崖和霊石地藏
すてき	体がいたくても作業を続けられている ていねいに作業をされている	おいしいみかんを作るために努力されている 手作業でていねいに仕事をされている	お地藏さまの保全や掃除をしながら守っている 県の重要文化財に指定されている（古くて珍しい）
課題	後継者がいない 一人で作業をされている	歳をとって仕事ができなくなってきた 後継者がいない	保全活動をする人がいない お地藏さまがこわれてきている

㊧ さぎ島のすてきなものを今は守ってくれている人がいるが、守る人がいなくなっている。